

iPad (GIGA 端末) 活用実践事例

宇都宮大学共同教育学部附属小学校：指導者：堀内 多恵

学年	教科・領域等	単元名・題材名等
2	国語	ビーバーの大工事

1. iPad 活用のポイント

(1) 本時の目標

似ている動物の秘密の共通点・相違点を見付け、クイズにまとめることができる。

(2) 活用アプリ

ロイロノート

(3) GIGA 端末以外で利用した機器

テレビ

(4) アプリの活用場面と目的

オンライン オフライン

授業での活用場面（授業概要）

なかよしペアの1年生へお気に入りの動物の秘密を紹介するために、教材文や本、図鑑を読み、似ている動物の共通点・相違点を考えることを通して、自分の伝えたいことに関係のある大事な言葉や文を見付けながら「どうぶつクイズ」にまとめることができるようにした。その際、文章の大事な言葉や文を繰り返し選び出す単元展開の中でロイロノートのシンキングツールを活用して言葉や文と写真を対応させながら、似ている動物の秘密を比べることができるような言語活動を設定した。また、自分の進捗や課題に応じて友達の考えを参考にできるよう、ロイロノートの共有機能を活用して互いの考えを交流する場を設定した。

2. iPad 活用の画面例（写真等）

・事前に、ロイロノートの「アンケート機能」を活用して、児童の好きな動物アンケートを実施した。児童の興味・関心や発達段階に合わせて、文体や文章量、挿絵、写真などから適切な本や図鑑を用意し、本単元で扱う「似ている動物」を決定した。



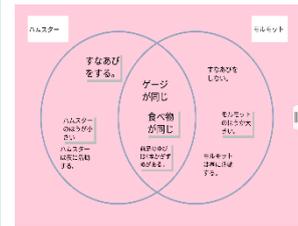
また、紹介の仕方や相手に分かりやすいクイズの作り方などの見通しをもたせるために、4年生の「話を聞いて質問しよう」の単元で2年生に向けた「おすすめの本紹介」を作成し、紹介する授業とタイアップした。紹介の仕方のモデルとして4年生が2年生に紹介する場面を設定し、2年生全員に聞き手を経験させた。内容、構成面の観点から紹介の仕方のよい点を考えさせ、自分の発表に生かせるようにした。



・「シンキングツール」(ベン図)



・児童の「操作的な見方や考え方」が示される共通の学習活動の設定
 同じげっ歯類である「ビーバー」と「カピバラ」の体の仕組みと習性の関係を比べることで、「操作的な見方や考え方」である共通点・相違点を整理していく。その際、ロイロノートのシンキングツール(ベン図)は低学年でも使い方をすぐに習得することができ、2つのものを比較して考えるツールとしての有効性を実感でき、生活科や道徳、特活など他教科・領域で、児童が主体的に進んで活用する姿が見られた。



3. 効果と課題

(1) iPad(アプリ)を活用して効果的だった点

一斉学習	<input checked="" type="checkbox"/>	教師による教材の提示			
個別学習	<input checked="" type="checkbox"/>	個に応じた学習	<input type="checkbox"/>	調査活動	<input checked="" type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>	表現・制作	<input type="checkbox"/>	家庭学習	<input type="checkbox"/>
協働学習	<input checked="" type="checkbox"/>	発表や話し合い	<input checked="" type="checkbox"/>	協働での意見整理	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	学校間の交流	<input type="checkbox"/>	家庭学習	<input type="checkbox"/>

- ・クイズ(問題・答え・解説)を作成する際、紹介の説得力を高めるために、本や図鑑の該当箇所をiPadで撮影し、奥付を示して出典を明確にさせた上で根拠を示すことができた。情報の扱い方として「引用」について、児童の必要感に応じて低学年から柔軟に習得させることができた。
- ・自分の考えをまとめたシンキングツールやクイズを、グループや学級全体で共有することができた。
- ・iPadの活用により、主体的・協働的な学習活動を実現させることができ、授業改善が推進された。

(2) iPad(アプリ)を活用して課題に感じた点

一斉学習	<input type="checkbox"/>	教師による教材の提示			
個別学習	<input checked="" type="checkbox"/>	個に応じた学習	<input type="checkbox"/>	調査活動	<input type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>	表現・制作	<input type="checkbox"/>	家庭学習	<input type="checkbox"/>
協働学習	<input type="checkbox"/>	発表や話し合い	<input type="checkbox"/>	協働での意見整理	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	学校間の交流	<input type="checkbox"/>	家庭学習	<input type="checkbox"/>

- ・「操作的な見方や考え方」を育成する上でiPadは自分の考えが可視化されるため、大変有効であると考えている。一方で、自分の伝えたいことに関係のある大事な言葉や文を教材文や本、図鑑の中から見付けながら「どうぶつクイズ」にまとめるという本時の目標を達成し、「読む力」を「書く力」につなげるためには、さらにデジタルとアナログの融合を図る必要性を感じた。
- ・今後も教科や単元の特性に応じた多様な活用実践を深め、組織的に実践内容を共有しながら活用場面を精選、検討することで、より汎用性の高い活用方法や有効性を考えていきたい。